

沓掛小学校放課後子ども教室

沓掛小学校放課後児童クラブとの校内交流型

■校内交流型の概要

沓掛小学校は、児童クラブと放課後子ども教室のどちらも学校内にあり、児童クラブ利用児童も放課後子ども教室に参加可能です。児童クラブと両方参加の児童は、放課後子ども教室が終わったら、児童クラブに行き、保護者がお迎えに来るまで過ごします。

■特徴的なこと・工夫していること

学習プログラム、運動プログラム、体験プログラムをバランスよく実施しています。特に、運動場を利用した外遊びや体育館を利用した体を動かす講座を、定期的に行っています。

■校内交流型で実施するプログラム内容

季節の工作、鬼ごっこ、楽器体験、読み聞かせ等

■課題

空き教室がないので、フリースペースで実施しています。フリースペースは、1年生の教室前廊下にあるため、授業時間中に準備ができません。そのため、児童たちの下校が始まる時間から急いで準備をしています。今後は、授業時間から準備が可能な場所が確保できるか課題です。

■成果

毎日のように利用する児童も多く、放課後子ども教室の時間を楽しみに登校してくる児童が多くいます。また、児童クラブ利用児童と一緒に放課後の時間を過ごすことができるので、「どの講座行こうか」と出席する講座を相談している姿が見られるそうです。地域ボランティアの力も借りながら、児童たちに放課後の居場所と体験の場を提供することができています。

■活動の様子



■開催状況

週5回

■参加人数

約25名/日

■主な活動場所

フリースペース

■指導員数

約4名/日

豊明小学校放課後子ども教室

-豊明小学校放課後児童クラブ連携型-

■連携型の概要

豊明小学校放課後子ども教室は、豊明小学校に通うすべての児童が対象です。2025年度から児童クラブとも連携し、児童クラブに出席する日も参加できるようになりました。毎日、工作や運動あそび、交流活動行うとともに、地域の方に講師として参加していただく体験活動も年に2・3回実施しています。

■特徴的なこと・工夫していること

「楽しく学ぼう！日本の名産」や「みんなで考えよう！交通安全」など、学習を取り入れた講座を毎月行っています。それにより、児童の思いや考えを伝えあい『対話する力』を育み、社会性やコミュニケーションを身につけることにつなげています。

■連携型で実施するプログラム内容

「すごろくを作ろう」「紙コップで遊ぼう」「お買い物リレー」等

■課題

外あそびや体育館あそびなど、体を動かす活動内容をより充実させたいと思い、教室外の活動ができるよう、早めの日程調整に努めています。

■成果

放課後子ども教室と児童クラブの垣根を越えて、共通のプログラムに取り組めるので、児童たちはとても楽しく参加しています。

異学年で交流できる「作ってあそぶプログラム」を取り入れることで、児童たちの豊かな成長につなげています。

■活動の様子



■開催状況

週5日

■参加人数

約15人/日

■主な活動場所

豊明小学校放課後子ども教室

■指導員数

約3人/日